

公益社団法人 石川県作業療法士会 ニュース

第127号 2023年6月14日 発行



新年度所感

公益社団法人 石川県作業療法士会 会長 東川 哲朗
(社会医療法人財団董仙会 恵寿金沢病院)

新型コロナウイルスとの付き合い方が緩まり、逆に職場と世間とのギャップが発生し、どちらを向いて生活、社会活動していこうかとより難しい1年になると思っている。

規制が緩和された後も、これまでの感染症対策で得られた有益なツールであるオンラインの活用は引き続き事例検討や研修会、各種会議で活用していく。一方で新人研修や学会など現地集合開催可能と思われるものはオンラインとの併用したハイブリッド方式も含め開催していきたいと考えている。

私たちの公益事業の大きな柱である「リハビリテーション風船バレーボール大会」についても集合参加型での開催を検討しつつ、状況に応じすでに2年開催出来ているオンラインでのスポーツフェスでの開催も含め社会参加の機会提供を継続していく。

今年度も引き続き広報誌の発行を行うとともに、参加型・オンライン両手段を活用し啓発事業、高校生に対する体験機会の提供などを継続して取り組んでいく。

教育に関しては完成することができた県士会独自のキャリア・パスについて広く啓発していくことに取り組む。出来たが使われなければ意味が無いのでどう活用していくかに注力する。

臨床実習指導者講習会については既に目標とする人員の確保はできているが、机上の計算上だけの可能性もあるため、実活動する人員が確保できているのかを養成校と共に検証し引き続き開催していく。

社会の要請である地域包括ケアシステムへの対応、認知症対策、発達障害分野対策、災害対応、自動車運転への取り組みについても各特設委員会などで適切に対応していく。

今年度は改選年度であったため、新しい理事が仲間として加わっている。新理事含め、人材確保が課題として挙げられるが、本年の各部の事業は人材開発に注力していく。その中でこれまで中堅年代にスポットを当てがちであったが、それを拡充し、子育てなどの人生のイベントが終えつつある40代後半から50歳代の会員の協力を多く集めていくことに取り組みたいと考えている。

本会と日本作業療法士協会は2025年に会員の統一化が図られる。その事を見据え、会員に関する制度改定(休会制度・永年会員・学生会員の創設)を先の総会でお認め頂いた。

県士会や作業療法士への期待に応じるべく質の担保も図りつつ県民の健康と福祉に貢献していきたいと考えている。

県知事表彰受賞

『感謝、そして原点と挑戦』

金沢大学 西村 誠次

このたびは、石川県医療功労者知事表彰をいただき謹んで御礼申し上げます。またこれまでご指導ご支援をいただいた恩師、先輩、同僚、友人、家族に深く感謝申し上げます。

私は1988年に金沢医科大学病院に入職し、1993年から金沢大学医療技術短期大学部に移り、現在は金沢大学医薬保健学域保健学類、附属病院で、臨床、研究、教育に従事させていただいております。先日、ある学会の特別講演で『“原点”を教えてくれたのは恩師、先輩、友人、そして書籍と論文であり、“挑戦”を促したのは患者さん』という言葉に深く感銘を受けました。常に原点を顧みながら新しいことに挑戦す

る、そして挑戦する勇気は、患者さん、仲間、家族が支えてくれているものだと思います。今後もさらに臨床、研究、教育に精進していく所存ですのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、石川県作業療法士会がさらに発展されることを心よりお祈り申し上げます。



優秀論文表彰者の喜びの言葉

優秀論文表彰

論文名「Longitudinal changes in nailfold videocapillaroscopy findings differ by myositis-specific autoantibody in idiopathic inflammatory myopathy.」

金沢大学附属病院 麦井 直樹

今年度優秀論文賞をいただきました。皮膚筋炎・多発性筋炎に関する論文です。大学病院ならではの疾患ですが、その臨床も研究も発信していくことが重要と考え、また他職種からの依頼にも必ず答えるというスピリットですすめてきました。毎日の積み重ねを形にすることは、励みにもなり、臨床の肥やしになります。何よりも医療従事者に必要なことと考えます。



論文表彰奨励賞

論文名「発達障害における奥能登での地域連携
～多職種連携体制の構築に向けた作業療法士の取り組み～」

市立輪島病院 大岩 瑞枝

この度は奨励論文賞を頂き大変光栄です。ご協力頂いた皆さんに心から感謝申し上げます。

奥能登のように、過疎や高齢化が進む中で発達障害の支援に課題を抱える地域も少なくありません。僭越ながら今回の論文が一石を投じる機会になれば幸いです。

今後も地域とのつながりを深め、貢献できるよう、努力を重ねていきたいと思っております。



永年会員表彰者の皆様

今年度23年の永年会員の表彰を受けた皆様をご紹介します。

小川 正人	恵寿総合病院
宮永 智雄	柳田温泉病院
中西こずえ	鶴友苑
西村 幸盛	片山津温泉丘の上病院
柿島 瑠美	七尾松原病院
和知晋太郎	片山津温泉丘の上病院
種田 奈美	小規模老人保健施設あんやと
竹内 理恵	能美市立病院
芦田亜希子	自宅

北村ちひろ	自宅
芦田 和寛	金沢湖南苑
寺田 ルミ	公立つるぎ病院
正司 薫	青和病院
高野 睦子	さくら園
持留加菜子	健生クリニック
前田 美保	独立行政法人 国立病院機構金沢医療センター
森下 安子	公立つるぎ病院
敵田 友恵	特別養護老人ホーム あつとほ一む若葉

永年会員表彰受賞者から

片山津温泉・丘の上病院 西村 幸盛

この度、永年会員の表彰を賜る機会を頂きました。20年という年月の間に家族も増え、職場でも責任ある立場になるなど公私共に色々なことがありました。私が作業療法という言葉初めて耳にしたのは、一度社会人となって地元へのUターンを考えた時でした。そこから何年も年下の同級生と一緒に必死に学び、ようやく立てたスタートラインからの20年であり尚更感慨にふけるものがありました。

ワインも20年寝かせていれば味わい深くなるものですが、自分はどう成長できたのだろうか？持ち味を発揮できているだろうか？今回の表彰は自分を顧みるいい機会となりました。20年経った今

でも現場で汗をかく事が出来ていることを思えば、遠回りしてでもこの仕事に辿り着けて本当に良かったと心から思っています。今後のOT人生におきましても自分が出来ることをコツコツと積み上げていきたいと思えます。

改めましてこのような機会を頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。



第2回生活行為工夫情報コンテスト 最優秀賞受賞者の声

「衝動性の制御が困難な高次脳機能障害の方に、絵カード等のアンガーマネジメントの工夫をした事例」

石川県リハビリテーションセンター 林 もも子

この度は、最優秀賞に選んでいただき、心から感謝申し上げます。本事例は、用具の工夫によって気づきが深まり予測的な行動が可能になったという事例です。生活行為工夫情報には認知機能に関する投稿がまだ少ない状況ですが、多くの実践があると思います。ぜひ投稿していただき、一緒に学びを深めていきたいと思えます。



新会員紹介

今年度51名の新会員が新たに加わった。

金城大学	鈴木 孝治
金城大学	森島 春香
金沢脳神経外科病院	伊藤 光希
金沢脳神経外科病院	寺田 滯奈
金沢脳神経外科病院	柴木 莉緒
金沢脳神経外科病院	八手 理稀
金沢QOL支援センター株式会社	小笠 海咲
石川県済生会金沢病院	前澤 啓太
石川県済生会金沢病院	高野真梨子
あんじん	高田 紘補
ときわ病院	墨谷 海星
国立病院機構 石川病院	亀山凛之助
国立病院機構 七尾病院	藤田 天結
浅ノ川総合病院	平田 真之
浅ノ川総合病院	蔦口 雄太
やわたメディカルセンター	福永 佳奈
金沢こども医療福祉センター	水上 真奈
加賀のぞみ園	中村 介星
金沢大学附属病院	下出 菜月
金沢赤十字病院	北村 理子
金沢赤十字病院	野崎 聖人
千木病院	河原 昭斗
公立つるぎ病院	中島きらら
公立つるぎ病院	小林 桃花
公立つるぎ病院	中川 詩子
南ヶ丘病院	島崎 加奈

南ヶ丘病院	小寺 優花
地域医療機能推進機構 金沢病院	嶺崎きよか
地域医療機能推進機構 金沢病院	大海 友歌
市立輪島病院	藪 翔太
加賀温泉ケアセンター	福田恒太郎
石川療育センター	山田 実有
金沢医科大学病院	佐藤 佑香
城北病院	鈴木なつみ
城北病院	頭川 咲心
珠洲市総合病院	武内 鈴
恵寿総合病院	川端ひかり
恵寿総合病院	福島 采里
恵寿総合病院	鷹合 沙紀
恵寿総合病院	島田 結衣
恵寿総合病院	千葉 万菜
芳珠記念病院	富永 麻織
芳珠記念病院	安中 勁人
公立能登総合病院	西宮友理香
公立能登総合病院	田口 美紀
福久ケアセンター	村上 陽子
キッズルーム キャロット	石塚 万俊
自宅	築山 芽生
自宅	北川 翔大
ふいらーじゅ	小野田愛沙
えんやま健康クリニック	潤株紗也香

令和5年度 新会員歓迎会・表彰受賞祝賀会・会員懇親会の開催を終えて

企画部担当理事 種本 美雪

(専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー)

当部では例年、新会員歓迎会・表彰祝賀会・全会員懇親会を企画・運営している。最近2回はオンライン開催だったが、今回は参集型にて開催した。感染対策が緩和されたとはいえ、参加頂けるのか心配していたが、当日は新会員28名、表彰受賞者7名が参加され、総勢65名にて開催できた。各所属先におかれは感染対策の規定のもと新会員が参加できるようご配慮頂き、また多くの方が参加できるよう調整頂いたことに感謝申し上げます。

3年ぶりの参集型懇親会とあり、開始前から参加者

の皆さんには、笑顔がこぼれ少し浮足立った雰囲気を感じた。当日は新会員の紹介やテーブル対抗のクイズなどで現会員・新会員にて交流が図られ、写真からも多くの方の楽しそうな雰囲気を感じることができる。

改めて皆さんの笑顔に触れることができ、楽しい時間を過ごすことができた。本格的な参集型がスタートし、ここ数年の空白の時間を痛感する。人と人との繋がりを大切にし、作業療法士として対象者の最適な自立支援の実現に繋がるよう活動していきたい。



新役員と組織図

会長	東川哲朗		
副会長	桂 靖典	合歡垣紗耶香	米田 貢
事務局長	麦井直樹		

監事	後出雅敏	進藤浩美
----	------	------

	担当理事			部長・委員長
事務局	財務部	米田 貢	坂下宗祥	村田憲司
	事務部	麦井直樹	桂 靖典	山本恭啓
	管理運営教育部 (生涯教育推進委員)	桂 靖典	種本美雪	東川哲朗
	リスク管理部	東川哲朗	進藤浩美	
	事業部	高多真裕美	種本美雪	菊池ゆひ
	企画部	種本美雪	越田 雄	岡 純矢
	広報部	酒野直樹	永井亜希子	川口朋子

	担当理事			部長・委員長
学術局	教育部	桂 靖典	酒野直樹	千田 茂
	学術部	麦井直樹	堀江 翔	中嶋理帆
	生活行為向上推進委員会	村井千賀	中森清孝	渡邊貴之

支部	金沢東支部	麦井直樹	堀江 翔	市川翔悟
	金沢西支部	東ひとみ	酒野直樹	長原美穂
	加賀支部	中森清孝	合歡垣紗耶香	西村幸盛
	能登支部	永井亜希子	坂下宗祥	小川正人

学術局	地域保健福祉部 保健 ¹	中森清孝	加藤孝之	北谷 渉
	地域保健福祉部 障害	東ひとみ	鈴木弘美	川畑圭良子
	福祉機器部 (生活行為工夫事業)	越田 雄	東ひとみ	城野友哉
	発達障害支援部	鈴木弘美	坂下宗祥	諫山哲規
	精神医療部	菊池ゆひ	米田 貢	萬貴裕
	身障医療部	永井亜希子	越田 雄	朝里浩靖
	老年医療部	合歡垣紗耶香	加藤孝之	谷口美樹

委員会	表彰委員会	三役	進藤浩美	
	選挙管理委員会	麦井直樹		小浦綾乃
	認知症対応委員会	村井千賀	菊池ゆひ	吉川舞子
	情報通信委員会	東川哲朗	堀江 翔	米山/城野
	運転と作業療法に関する委員会	合歡垣紗耶香	高多真裕美	高間達也
	災害対策委員会 (石川JRAT)	米田 貢	東ひとみ	高多真裕美

*1は旧在宅支援部(通所・訪問)含む

新理事抱負

金沢大学 菊池ゆひ

これまで精神医療部、事業部、学術部等に所属し、作業療法士間のネットワーク構築と地域で県士会活動を行う重要性を実感した。今後、①多くの会員が参加したいと思う研修会等の企画、②一緒に活動したいと感じる組織づくり、③社会のニーズに応えられる作業療法を目指し、尽力したいと考えている。

ごちゃまるクリニック 坂下宗祥

この度、新たに理事に就任し、財務部、発達障害支援部、能登支部を担当することとなった。これまで作業療法士としての臨床経験、在宅支援部や能登支部での活動経験を生かしていきたい。新任理事として不慣れな点は多々あるが、積極的に行動し、会員の皆様と共に微力ながら県士会活動に貢献していきたい。

石川療育センター 鈴木弘美

今年度、地域保健福祉部(障害)、発達支援部を担当させていただくことになった。今まで部員として発達支援部にに関わり、子どもたちの理解者になるための知識や技術を磨く研修会の企画・運営など行ってきた。今回、理事という立場になるが、部員として活動してきた時と同じ思いは変わらず、部員の皆様と力を合わせて、部を盛り立てていきたい。

金沢脳神経外科病院 高多真裕美

今年度より日本作業療法士協会の地域社会振興部地域包括ケア推進班で、地域事業支援会議と東海北陸ブロックのリーダーを務めている。他県の情報も参考にしながら、「平時も有事も地域で活躍できる人材の育成」と職域拡大に全力を注ぎたい。また未来を担う作業療法士を育成すべく、事業部の活動を会員とともに盛り上げていきたい。

金沢大学附属病院 堀江 翔

これまで学術部長・金沢東支部長として会員の学術的発展や支部での顔の見える関係づくりに取り組んできた。コロナ禍において研修会等のICT化も推進してきたが、会員の参加が減少傾向にあり苦慮している。新しい時代や社会・個人的ニーズをとらえながら会員同士の顔が繋がるような取り組みを行っていききたい。

第31回石川県作業療法学会 とともに学び元気になる学会に！

恵寿総合病院 川上 直子

第31回石川県作業療法学会は6月24日(土)午後から6月25日(日)夕方まで2日間の開催となる。今回のテーマにある「作業療法士の専門性」をもって「可能性を広げる」というのはこの職業の大きな魅力でありやりがいだと思っている。それぞれの場所で専門性を活かし活躍している講師の方々、一般演題から考え、学び、明日からの英気を養えるような学会にしたい。

コロナのために久々の学会参加、初めての現地参加という方もおいでるのではないだろうか。たくさんの方々と直接顔を合わせて語り合いたい。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



テーマ

作業療法士の専門性を活かす ～人々の生活の可能性を広げる～

会 期：2023年6月24日(土) 25日(日)
 オンデマンド配信：7月3日(月)～8月6日(日)
 会 場：石川県地場産業振興センター

プログラム

- 教育セミナー：6月24日(土) 14：00～
 「キャリアアップ・キャリアチェンジ」

石川県リハビリテーションセンター 寺田 佳世 氏
 はまなすの丘 明福真理子 氏
 七尾自動車学校 高間 達也 氏

- 特別講演：6月25日(日) 10：50～
 「高次脳機能障害の基礎から生活の拡大」

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 早川 裕子 氏

- 一般演題：6月24日(土) 15：50～、6月25日(日) 9：00～、13：30～
 口述24題(目標・役割等、急性期、就労・就学支援・報告、機能・ADL、その他)

参加登録

期 間：現地参加5月24日(水)～6月18日(日)
 オンデマンド配信のみ 6月19日(月)～7月23日(日)
 申込方法：県士会Webより(右記QRコード)
 参 加 費：会員(県士会、他県士会、協会)… 両日・1日6,000円
 非会員…両日・1日12,000円



注意：現地参加でも後日オンデマンドで全演題が視聴可能です。そのため1日だけの参加費設定はありませんのでご了承ください。



学会Instagram QRコード

能登支部

恵寿総合病院 小川 正人

5/26第1回MTDLP事例検討会を14名参加で開催。「MTDLPを用いて自宅生活の為にサービス調整を行った一例」では脳梗塞で重度麻痺、失語症を呈し不安の強い事例にコロナ禍でも如何に退院後生活をイメージさせるかを議論、施設利用者の生の声を聴かせたり、訪問リハビリ利用者の成功例を入院中に伝える等、

様々な可能性を共有でき参加された方にとっても良い会になったと思われる。今年は50人程の新人さんが県士会に入会され皆様と切磋琢磨し成長していきたい。第2回は8/25予定、皆様にもこの素晴らしい時間やひらめきを肌で感じて頂きたい。

金沢西支部

石川県リハビリテーションセンター 長原 美穂

令和5年度の金沢西支部の活動のうち、事例検討会は対面での開催を予定している。例年通り、事例検討会は3回(6月14日、12月13日、3月6日)、MTDLP事例検討会は3回(7月19日、10月18日、1月17日)を予定している。当支部では事例検討会において「ミニ相談コーナー」を設けており、各施設での取組みを共有し、

ちょっとした疑問等を仲間や先輩に気軽に聞いていただいている。

今年度も当支部に多くの新会員をお迎えした。様々な分野の仲間や先輩方に気軽に相談でき、交流を深める場としてご活用いただければ幸いである。

金沢東支部

公立河北中央病院 リハビリテーション科 市川 翔悟

今年度より金沢東支部の支部長を務めることとなった。これまでの副支部長としての経験を活かし、諸先輩方をはじめ会員の皆様のご協力をいただきながら、作業療法士としての実践力や思考過程が学べる機会を創出できるよう支部運営に邁進していきたいと考えている。

さて、金沢東支部では今年度より新たな取り組みとしてMTDLP事例検討会にサポート役を配置し、MTDLPに不慣れ方や経験が少ない方でも多くの知識を学ぶことができるようにした。5月は開催済みで、次回は1月24日の開催を予定している。大変勉強になる機会であるため、是非一度ご参加をいただきたい。

加賀支部

片山津温泉・丘の上病院 西村 幸盛

今年度の加賀支部は3回的事例検討会と2回のMTDLP事例検討会、1回の研修会を予定している。昨年度の参加者数は事例検討会で平均35名、MTDLP事例検討会で平均25名であった。総事例数については事例検討会が12事例、MTDLP事例検討会が3事例

となっておりMTDLP事例検討会での積極的な報告が課題となっている。事例をまとめて報告することで上達するスキルは多岐に及ぶため、今年度も昨年度以上の参加と報告を切望する。

◆◆◆令和4年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第4回理事会 議事録◆◆◆

- 日時・場所：令和5年3月9日(木) 19時～19時40分 西泉事務所+オンライン
- 出席理事：東川、麦井、桂、東、合歓垣(以上5名会場出席)安本、米田、種本、中森、永井、柿島、酒野、坂下、越田(以上9名Zoom)出席支部長：堀江、西村、小川(以上3名Zoom出席)
出席監事：後出雅敏、進藤浩美(以上2名Zoom出席)
欠席理事：寺田、村井、加藤、高橋
欠席支部長：長原
- 議事 第1・2号議案 令和5年度事業計画と予算について会長と安本財務理事より説明。 承認

◆◆◆令和4年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第6回理事連絡会 議事録◆◆◆

- 日時・場所：令和5年 3月 9日(木) 19時40分～21時 西泉事務所+オンライン
- 出席：同上理事、堀江、小川、西村(支部長3名)、山本、築山、濱岸(書記3名)
- 議事 審議議案
《教育部》①新会員研修・新人オリエンテーションは会場開催で参集型のみとする。 承認
②令和5年度現職者共通研修講師は合歓垣理事に依頼する。 承認
③県士会自由裁量ポイントについて例年同様、風船バレー大会に付与を認める。 承認
《企画部》新会員歓迎会・表彰受賞祝賀会・全会員懇親下院の開催は参集型のみとする。 承認
《事業部》タブレットの管理について、現在10台購入済。菊池ゆひ(金沢大学)が管理中。交流会開催の2週間前より利用する。ほかの期間は他部門での利用可能。 承認

◆◆◆令和5年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第1回理事会 議事録◆◆◆

- 日時・場所：令和5年4月7日(金) 19時20分～20時 西泉事務所+オンライン
- 出席理事：東川、寺田、麦井、桂、東、(以上5名会場出席)安本、米田、種本、永井、中森、越田、合歓垣、坂下(以上8名Zoom出席)出席支部長：堀江、小川、長原(以上3名Zoom出席)
出席監事：後出雅敏、進藤浩美(以上2名Zoom出席)欠席理事：村井、加藤、酒野、柿島、高橋
欠席支部長：西村
- 議事 正会員数：840名(令和4年3月31日現在) 会員資格喪失：7名 賛助会員の退会3社 令和5年4月1日付 承認
第1・2号議案 令和4年度事業報告と決算について会長と安本理事より報告。 承認
第3号議案 令和4年度監査報告について後出監事・進藤監事より報告。
第4号議案 ①永年会員制度・休会に関する制度、学生会員に関する制度について
②定款変更により、副会長3人体制について会長より説明。

◆◆◆令和5年度 公益社団法人石川県作業療法士会 第1回理事連絡会 議事録◆◆◆

- 日時・場所：令和5年4月7日(木) 20時10～20時45分 西泉事務所+オンライン
- 出席：同上理事、堀江、長原、小川(支部長3名)、山本、築山、濱岸(書記3名)
- 議事 審議議案
《福祉機器部》生活行為工夫情報コンテスト表彰者。 承認
《企画部》新会員歓迎会・表彰受賞祝賀会・全会員懇親会の会場開催について。 承認
《広報部》県士会ニュース127号について原稿〆切：5/24(水)、発行：6/14(水)としたい。 承認

第2回 生活行為工夫情報コンテストの報告

福祉機器部理事 JCHO金沢病院 越田 雄

石川県士会では令和3年度より生活行為工夫情報事業に参加している。本事業は、OTの工夫によって生活行為の課題が解決した事例を集積し、共有することを目的としている。本事業を推進することは県士会OT全体のスキルアップに繋がり、より多くの対象者に質の高い生活環境支援が提供できると考えている。その一環として令和4年5月から令和5年2月の期間に投稿された事例を対象に第2回生活行為工夫情報コンテ

ストを開催し、課題の抽出、新規性、実用性、実現性、情報伝達・表現力を審査基準として、表彰委員会より以下の賞が選出された。今年度も第3回コンテストを開催予定である。以前に学会や症例検討会で報告した事例の投稿も可能なため、今後関わる事例はもちろんのこと、これまで皆様が蓄積してきた工夫情報も含めて、多くの事例投稿をお願いしたい。

最優秀賞	林 もも子	県リハビリテーションセンター	衝動性の制御が困難な高次脳機能障害の方に、絵カード等のアンガーマネジメントの工夫をした事例
優秀賞	東 ひとみ	県リハビリテーションセンター	魚の三枚おろしができない片麻痺の方に自助具を用いたことで、料理のレパートリーが増えた事例
優秀賞	浜川 健	石川県済生会金沢病院	両側人工股関節全置換術後で、足先に手が届かない方へのフットケア用の自助具

インフォメーション 研修会案内・県士会活動

6/16 (金) 金沢東支部
第1回事例検討会

7/23 (日) 執行部
2023マネージメント研修会

6/24 (土) ~ 6/25 (日) 第31回
石川県作業療法作業療法学会

8/5 (土) 身障医療部
現職者選択研修(身障領域)

6/30 (金) 能登支部
第1回事例検討会

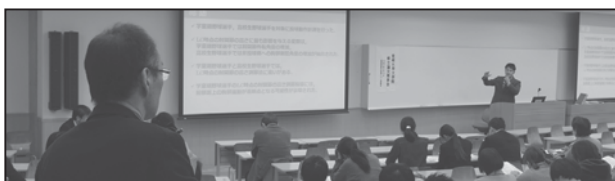
8/25 (金) 能登支部
第2回MTDLP事例検討会

7/5 (水) 加賀支部
第1回MTDLP事例検討会

8/27 (日) 教育部
現職者共通研修

7/19 (水) 金沢西支部
第1回MTDLP事例検討会

9月中 加賀支部
第2回事例検討会



「超高齢社会」における
現場での悩みを解決したい方や、
学びの追及をしたい方へ。


金城大学 大学院で学んでみませんか？

- ・総合リハビリテーション学研究科
- ・総合リハビリテーション学専攻（修士課程）

遠隔オンライン
学習対応


安心設定の
学納金

就業しながら学べる
昼夜開講制



2022 年度
「作業療法士」
 国家試験合格率 **95.7%** (2022 年度卒業生実績)
 (全国平均 91.3%)

詳しくは、
ホームページを
ご覧ください。



全国に広がる有料老人ホーム

パーキンソン病専門 PDハウス

施設 ビジョン

「我がままに生きる」

「病気だからできない」ではなく「病気でできることはある」という視点から、利用者様が様々なものに挑戦できる環境を目指しています。また、現場で働くセラピストの思いや技術が活きる、未来ある場所になるよう日々試行錯誤しています。

働き方改革
 2023年に向けた **目標**

PDハウス野芥 笠松 朋枝
 PDハウスには、元気で優しく知識が豊富で、尊敬できるスタッフさんがとても多いです。私もまだまだ周りの皆さんに助けられてもらうことが多いですが、これからも私自身が成長し、頼ってもらえるような存在になることが目標です。

公休数
120日

残業
0時間

有給取得
100%

出店計画

■ 北海道エリア PDハウス野芥 2020.11 札幌2号店 2021.春	■ 関東エリア PDハウス相模大野 2021.01 東京1号店 2021.夏 神奈川2号店 2021.秋
■ 福岡エリア PDハウス有田 2020.06 PDハウス今宿 2021.05	■ 関西エリア PDハウス岸部 2021.06 大阪2号店 2021.秋



働き方
公開中!



介護サービス
サンワエールズ

| 0120-905-166



賛助会員名簿 (順不同)

A会員

社会医療法人董仙会
学校法人 金城学園

B会員

学校法人 センチュリー・カレッジ
社会福祉法人徳充会 青山彩光苑
特定医療法人社団持木会
医療法人社団和宏会

C会員

粟津神経サナトリウム
石川県済生会金沢病院
石川県リハビリテーションセンター
医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院
医療法人社団浅ノ川金沢脳神経外科病院
医療法人社団浅ノ川桜ヶ丘病院
医療法人社団浅ノ川千木病院
医療法人社団映寿会
医療法人社団さくら会森田病院
医療法人社団慈豊会
医療法人社団丹生会
医療法人社団生会えんやま健康クリニック
医療法人社団扇寿会
医療法人社団長久会
医療法人社団千木福久会
社会福祉法人寿福祉会
医療法人積仁会

金沢医科大学病院
独立行政法人地域医療機能推進機構金沢病院
金沢赤十字病院
公立穴水総合病院
公立宇出津総合病院
社会福祉法人篤豊会
社団法人石川勤労者医療協会城北クリニック
城北病院
珠洲市総合病院
芳珠記念病院
医療法人社団 竜山会 金沢古府記念病院
医療法人社団持木会 柳田温泉病院
医療法人社団 光仁会
医療法人社団橘会整形外科米澤病院
宇野酸素株式会社
金沢義肢製作所
株式会社トータルシステム
株式会社トミキライフケア
エア・ウォーター・リンク株式会社 北陸支店
セントラルメディカル株式会社
株式会社 メディベック
株式会社 サンウェルズ

D会員

医療法人社団 あいずみクリニック
有限会社 さわやか金沢
東洋羽毛北信越販売株式会社北陸営業所

石川県脳卒中リハビリテーション協議会様よりご寄付を頂きました。御礼申し上げます。

Web会員手続きQRコード



QRコードの説明

Web会員手続きがお済みでない会員は、QRコードからWeb会員登録フォームにアクセスして登録してください。登録いただいたメールアドレスに研修会案内や県士会からの連絡などをML配信します。



県士会Web QRコード▶



会員数

会員数 826名(令和5年5月20日現在)

新人会員数 51名

認定作業OT 35名

専門OT 5名

編集後記

私事だが息子が不慮の事故で頭の中に血液がたまり大手術を受けた。術後の痛みでなかなか動けない日が続きヤキモキしていたがそこでセラピストの介入があり、作業療法士の言葉にスイッチが入り、みるみる回復し退院し日常を取り戻すことができた。「言葉」の力とその「関わり」方に親として頭が下がる思いと無限の力を感じたところだった。某大学病院の皆様、この場をお借りして感謝申し上げます。今では元気に野球やっております。

公益社団法人石川県作業療法士会ニュース 年4回発行

編集担当：酒野直樹、永井亜希子、米田貢、越田雄、川口朋子、藤田隆司、寺井利夫、萬貴裕、太田哲生、
岩田望、網谷郁美、北野早紀、竹中朋也、長谷梨紗、仲佐東、宮腰真、上野玲子、川上直子、
宮田真由美、竹村健太郎、増田司、南澁太

発行所：公益社団法人 石川県作業療法士会

〒921-8043 石川県金沢市西泉3丁目28-1 東和第3ビル201 Tel 076-259-0678

発行人：東川哲朗 印刷：ヨシダ印刷株式会社